

第9回南牧村小中学校建設検討委員会 議事録

日時 平成30年1月29日(月曜日)午後7時00分開会

場所 南牧村中央公民館大会議室

議事日程

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 村長あいさつ
- 4 諸連絡
- 5 閉 会

本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

会議出席委員

嶋崎 稔夫 井出 松久 菊池今朝造 新海 昇 高見澤 俊彦 片桐 勝則 新海 文人
井出 邦彦 高見澤 みち子 高見澤 ふみ子 矢野 勝彦 水澤 良光 井出 正吉
新海 勝則 菊池 武元 吉澤 忠彦 渡邊 忠一郎 井出 昭彦 高見澤 眞
高見澤 美夏 上村 和加子 今井 澄江 輿水 昌代 天川 千保香 松山 幸代
湯浅 麗 岡田 加佳 江川 尚友 井出 永一 宮下 博満 湯浅 夏美 板山 笑子
嶋崎 一尚 井出 實 井出 泉 渡邊 壽美 林 崇介 以上37名
欠席10名 高見澤 正洋 武井 晃 坪井 則男 井出 将光 薩田 美穂 新海 一禎
菊池 俊志 輿石 剛 高見澤 俊彰 高見澤 臣美

事務局職員出席者

総務課 課長 津金 初男 企画係 有坂 恭祐
教育委員会 教育長 井出 英夫 教育次長 井出 浩美 学校教育係 今井 征弥

傍聴人 1名

開会 午後7時00分

◎開 会

事務局井出次長 それではお待たせしました。会議開催時刻になっておりますので、ただいまより小中学校建設検討委員会を始めさせていただきます。林副会

長から開会のことばをお願いします。

林崇介副会長 それでは第9回南牧村小中学校建設検討委員会を、大村村長をお迎えして開会いたします。よろしくお願いします。

◎会長あいさつ

事務局井出次長 渡邊会長、ご挨拶をお願いいたします。

渡邊壽美 会長 どうもみなさん、こんばんわ。お寒い中を、またお忙しい中をお集まりいただきしました。本当に寒い日が続いていまして、東京でも何十年ぶりに大雪とか、それからマイナスの日が8日間続いたとか、そんなことで本当に寒い日が続きました。今日はそんなことも無いわけですが、ご苦労様です。そして平昌オリンピックにも神長さんが出場されますけれども、ご健闘をお祈りしたいと思います。さて当建設検討委員会も昨年5月に始まりまして12月19日までに計8回、その中には佐久穂の小中学校の視察もありましたけれども8回開かれました。ありがとうございます。そして19日に皆様に報告ということで最後お知らせしまして、暮れも押し迫りました12月26日に、大村村長に私と副会長林さんで役場にお伺いしました。お手元に報告として配われているわけですが、本当にご協力いただいたわけであります。今日、大村村長お見えになりまして、そういうことも交えながら皆様とお話をさせていただきたいと思いますので、よろしくお願いします。簡単ですが、あいさつに代えさせていただきます。

◎村長あいさつ

事務局井出次長 それでは本日、大村村長がご出席されていますので、ごあいさつとお話をお願いいたします。

大村公之助 村長 みなさんこんばんは。現在村では30年度に向けて予算編成の真っ最中でございます。今日も午前中はそれぞれの課の予算を検討いたしまして、今度の3月定例議会に30年度の予算を編成しております。また議会をはじめ委員の皆様には、村の行政のために日夜ご尽力いただき、またご協力いただきまして大変ありがとうございます。今日は南牧村小中一貫校の検討委員会の報告ということで、先日12月26日に渡邊会長、林副会長に来ていただきまして、答申のまとまった内容を報告いただきまして、今日は委員の皆様にお礼と感謝の気持ちを込めて、ごあいさつに伺ったということでございます。5月の23日にこの建設検討委員会を立ち上げまして、皆様に委嘱をし、さきほど申しました12月26日には答申を出していただき、たいへんその間、皆様には夏の忙しい時、あるいはいろんな家庭の事情とかある中で日夜を問わずにこの経過報告をまとめていただきましたことに、改めて感謝と敬意を表します。どうもたいへんありがとうございました。今日はそれを受けまして、お礼と今後の村の考え方も皆さんに知っていただいて、そして議会の皆さんもおりますので、今後は答申の内容を議会に改めて報告し、また3月の定例会において、これからの学校の進め方について、また新たな段階へ進ん

で行きたいと思っております。この建設検討委員会を立ち上げる前には学校づくり委員会というものがありませんでした。平成 28 年の 5 月にもやはり皆さんに委嘱のお願いをして、その時は林委員長ほか 20 名の皆様に、南牧村の小学校 2 つ、そして中学校について今後どういうふうに進んで行ったらいいのかということをお答えいただきました。お答えの結果は、小学校 2 校を 1 つにして中学校と一緒に小中一貫校をやりたいというお答えをいただきました。それに基づきまして、その年の 1 月に議会に報告をし、議会で建設検討委員会の内容について計画を話しまして議会の承認をいただきまして、そして 29 年 5 月 23 日に皆さんに建設検討委員会という形で委嘱をしまして、今回お答えをいただいたということでございます。くどいようですけれども、そういった枠組みを作って、今まではただ単に学校づくりをどうしようかという話を 10 数年やってきたわけですけれども、私とすればそういう議論を広く求めるのも結構なんだけれども、それよりもやはり責任のある立場に皆さんについていただいて、学校づくりについて真剣にその立場立場で考えていただくということで、枠組みを作ってから進めてきたわけでございます。今度の建設検討委員会はまさしく、その枠組みの中で、どうしたらいいんだということで今回の建設検討委員会の中では学校の候補地を是非一つに絞っていただきたいのと、建設検討委員会の中で小中一貫校の取り組む内容についてもいろいろ議論していただきたいということで、検討委員会の中ではいろいろやるということがいっぱいあったようですが、私とすれば分かりやすく 2 つに絞ってお願いをした経過です。そういった中で皆様にご議論いただきまして、学校の建設場所については中学校の跡地と板橋にある南小学校の跡地がふさわしいというお答えをいただいたわけでございます。今後どうしていくかと言えば、中学校の跡地を地元の財産区あるいは地権者、あるいはそこに住んでいる住民の皆さんの意向を聞きながら、予定地について検討していくということでございます。板橋の南小学校につきましても、やはり同じことをやって行くつもりでございます。内容については中学校の場合には、子ども達を第一主義に考えていきましたけれども、今後の子ども達のためにどうしたらいい学校ができるか。どうしたらストレスの少ない学校を造っていくのか。子ども達の立場を第一に考えていこうと思っております。一つ中学校については、新たに学校を造る場合には、今の校舎を潰して仮設の学校を造るのか、あるいは、そのまま残して、今ある敷地が狭いわけですので山を崩すか、あるいはどっか別のところに作るかということになるかと思うのですが、受験生のいる中学校の仮設というのは考えたくない。中学生の受験勉強を妨げるようなことは極力避けたいということで考えると周りの山を取るといような話になるかと。そうすると膨大な重機が必要でしょうし予算もかかるでしょうし騒音もある。そういうことを頭に入れて考えていかなければいけないと思っております。また中央道の話になりますけれども、中部横断道がゆくゆくは通る場合には、両相木のアクセスというのでも考えなければいけない。そうなりますと今の中学校のそんなに離れた場所ではなくて、その近くを八ヶ岳方面に向かって、多分ルートが絞られてくる。今の中学校の、どのくらい離れるか分かりませんが上の辺に

ルートが来る。そんな中で小中一貫校の環境的にどうだということを頭に入れながら考えていかなければいけないと考えています。板橋の南小学校の場合においては、学校の仮設ということは考えずに、学校を建設をしたのちにそちらに入っていただくというふうに考えると、今ある敷地では狭いのかなど。当然新しい学校を造ることにしましては地元の財産区あるいは地権者、諸々の皆さんのご協力がないと用地の取得ができない。そういったことを考えながら双方をどうやったら予定地になるのか、村の教育委員会、または議会の皆さんでよく検討しながら一つに絞っていくということになろうかと思えます。できれば3月の議会定例会の前までには1か所に絞っていきたい。例えば絞れなくても協議を続行する場合でも場所くらい絞っていきたい。そして皆さんに諮っていきたい。いつになるか分かりませんが、だいたい2月を目途に作業をしていきたい。それまでは学校建設検討委員会の役員として、報告するまではお付き合いをしていただきたいと思います。その中で1か所に絞って、絞れば皆様に報告をし、議会にも報告をし、次の建設委員会というものを立ち上げて、新たにまた委員を選ばせていただいて、次のステップに進んで行きたいというのは私の考えでございます。その時は是非とも今日いる47名の委員の皆様にも引き続き次の委員にもなっていただいて、一貫校の検討にご尽力、力を貸していただきたい。PTAも代わるわけですし、新しい役員さんも4月から入ってくるわけです。そう言った皆さんにも参加していただいて子ども達本位の子どもを中心とした学校づくりというものを考えていきたい。そういうことで今日はお礼かたがた今後の方針について皆さんにお知らせしに参ったわけでございます。渡邊会長さん、林副会長さん、学校の先生、また委員の皆さん、大変ご尽力いただいたことを重ね重ねお礼を申し上げて、今後の小中一貫校に向けた素晴らしい議論ができて、そして納得いくように取り組んでいけたらと思っています。私の仕事というのは、そういった枠組みを作るということ、そういった委員会を立ち上げるというのが私の仕事だと思っております。その中で皆さんに主役になっていただいて、いろんな議論を闊達にさせていただく。それがゆくゆくは小中一貫校の素晴らしい学校づくり、子どもを中心とした社会全体が、本当にいい学校生活を送れるような学校づくりができるんじゃないかと思っています。そんなことで今後も皆さんにご指導ご鞭撻をお願いいたしまして、ご挨拶いたします。今日はたいへんありがとうございます。

◎質疑

事務局井出次長 質疑応答という予定はございませんでしたが、何か皆さんご意見あれば、会長の進行で伺います。お願いします。

渡邊会長 今、大村村長さんが言われましたように、次の建設委員会も立ち上げるということもお話されましたので、これから立ち上げるまで残っていただくということでございます。長い間ご協力いただきましたけれども、そんなことでよろしくお願ひしたいと思ひます。村長さんも見えていますので、何か特別に聞きたいことがありましたら、ご

意見があればお願いしたいと思いますけれど。

大村村長 その前に触れなかったんですけども、12月に平沢の皆さんから全住民への説明および意見交換の場の開催を求める請願署名がございました。これにつきまして代表者の人から電話をいただいたわけですが、その場で私がお話したのは、皆さんに日夜いろんな議論をしていただいているということと、委嘱書を皆さんに出しているということ、そして責任のある皆さんにご議論いただいているという最中に、私の方から地域に行って、委員会を無視するような形で地域に行ってお話するようなことはできませんよという話をして、納得していただいたか分かりませんが、そういったことで要望があったわけですが、そういった話をした経過もございます。答申が出てから教育長あるいは会長さんの方で地域からそういった要望があった場合には、地域に行って説明をするということでございました。そういった経過があったことをお伝えします。

渡邊会長 何かご意見ありますでしょうか。

片桐勝則 委員 委員長、お願いします。一つ二つ意見を述べさせていただきます。一つに今、村長のお話の中で、昨年1月に議会に対して学校づくり委員会の答申について承認をしていただいたとかがありましたけれども、議会としては確かに報告は受けましたけれども、その内容、経過を含めてすべてを承認したという公の場でのやり取りはないと思いますので、それは訂正なりあるいは正確に皆さんには伝えておかなければいけないと思います。最初のこの建設検討委員会の中でもお話ししましたが、議会はこの建設検討委員会に参加するのかもしれないのかということで議論しました。結果的にはいろんな意見があってもまとまらなかったですが、最終的に議長判断で全員参加するんだということで参加することになった経過があります。ですから私たち議会の中では、やっぱりいろんな意見があるということだけは認識をしていただきたいと思います。それからもう一つは、今日皆さんに会場に入る前にお配りしたチラシがあります。簡単に紹介しますと、学校の統廃合と小中一貫教育を考える第8回全国交流集会イン愛知というチラシです。これ信州教育と自治を考える研究所という所がありまして、そこからいただいた資料であります。第8回ということですから、年1回の交流があっても全国あちこちの持ち回りで行われているということで、小学校の統合問題だとか小中一貫の問題について、いろんな人の意見があってもこういう集会を開いているんだという参考資料ということで、今日は配らせていただきました。私自身も、さきほど控室で教育委員の方と話しをしたんですが、一議員としてあるいは一村民として、この小学校の統合の問題あるいは小中一貫の問題というのは非常に大きな問題であって、地域の住民の方は非常に関心を持たなければいけない、また関心のある問題だと思います。私自身は、何が本当にいいのかという所では正直言ってまだ結論が出ていません。この委員会の中でいろんな皆さんの意見を聞いたり、委員会の外でも住民の方の意見を聞いて、これからどう判断をしていくんだというのは自分で考えていかなければいけないという私自身の段階であります。ですからそういうことも踏まえて、教育委員会では3月3日に信州

大学の伏木教授を招いて学校教育に有効なのかという話がされるということでもあります。非常に興味深く今から楽しみとか思っていますので、こういった先生方の話も聞きながら今後の判断をしていきたいと思っていますところ。以上です。

渡邊会長 はい、ありがとうございます。他に、ありませんか。

板山笑子 委員 平沢の板山です。中間報告が出たので、ある程度形が決まったら説明会とか行いますよと言ったので、この中間報告の時点での説明会はする予定はないですか。確認したいんですけど。板橋の友人が、役員さんだけで区で説明会を行ってくれたらしいんですけど、その時にまだ友人が知らなくて、まだ知らないんだと思ったんですけど、そういうことまだ知らない人が中には同世代にいますので、一度出前講座じゃなくても役場からそういう説明会があると思うって私の友人が話したんですけど、そういう予定はありますか。

井出教育長 実はこの会でも広報誌でも出前講座を行いますということをおっしゃるので、是非、どういってお仲間になるか分かりませんが、決めていただければいい日など決めてこちらにご相談いただければ、うちの方から出前講座で説明に上がるという予定でおられますので、よろしくお願ひしたいと思います。

板山笑子 委員 人数とか地区とか関係なく、何人集まればとか。

井出教育長 広報誌見ていただくと、特にそんな決まりはございません。2人でも3人でも結構です。我々も予定がございますので、合うか合わないかちょっと分かりませんが、できれば大勢集まっていた方が、会議の何かに合わせてやっていただけたら助かります。よろしいですか。お願いします。

板山笑子 委員 今のところ予定はないんですか。役場からそういう中間報告が終わって。

井出教育長 私どもからどこかの会場でというのは、保護者説明会を設けさせていただいたので、あとは皆さんの方でまとめていただいて、私達勉強したいから来てくださいということになれば、今までの建設検討委員会での経過はご説明させていただきます。

板山笑子 委員 はい、分かりました。伝えておきます。

渡邊会長 他に、ありませんか。それではないようですので、さっきの村長さんのお話を受けまして、皆さんこれから本当に建設のためになっていただくことをお願いいたしまして、今日の4番の諸連絡に行きたいと思っておりますので事務局お願いします。

事務局井出次長 それでは諸連絡をさせていただきます。まずお手元にお配りしてあります信州大学出前講座、教育学部の伏木教授の講演会、片桐さんにご紹介していただきましたが、3月3日午後1時半、この会場で行います。これについては広報みなみまきとチラシでお手元のものを全戸配布するようになっています。それからさきほど来、村で行う出前講座につきましては、1月10日に板橋区から要望ございまして、財産区と公民館の役員さん17名の方にお話をさせていただきました。また行きますので事前に打ち合わせや調整させていただければと思います。最後になりますがPTAの皆さんが主なん

ですけれども、この会議の報酬と費用弁償をお支払いするのに必要ですので振込先口座登録とマイナンバーの登録ということで個別に郵送でお願いしてありますが、これについては必ず提出してください。尚、マイナンバーにつきましては拒否するという場合は書面で申し出てください。以上です。

◎閉会の宣告

事務局井出次長 それでは林副会長、閉会をお願いします。

林副会長 それでは、ただ今の諸連絡を最後にいたしまして、この会議を終了させていただきたいと思います。皆様ありがとうございました。

閉会 午後7時33分